

諫早市教育委員会会議録

平成28年第10回（9月定例）

平成28年第10回（9月定例）教育委員会

- 1 日 時 平成28年9月26日（月） 14時00分～15時10分
- 2 場 所 諫早市役所 7階 7-1会議室
- 3 出席者 委員長 緒方 正親
委 員 秀島 はるみ
委 員 大石 竜基
委 員 宮本 峻光
教育長 平野 博
- 4 会議に出席した事務職員
教育次長 井上 良二
教育総務課長 田島 正孝
学校教育課長 福元 英典
生涯学習課長 村川 美詠
文化振興課長 江頭 洋子
- 5 議題
教育長の報告
報告第 6号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成28年度諫早市一般会計補正予算（第2号）」中、12款教育費））
報告第 7号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成27年度諫早市一般会計歳入歳出決算の認定について」中、12款教育費及び13款災害復旧費））

会議録署名人の指名

緒方委員長と大石委員を会議録署名人に指名

会議録の承認

- 平成28年第9回（8月定例）教育委員会の会議録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長等の報告の要旨

1 教育長の報告

○森山図書館について

先週の台風16号の影響により土・日・月曜と強い風とともに雨も降り続いた。現在、応急措置的に図書館屋根をブルーシートと土嚢で被覆しているが、強風でシートが飛ばされることはなかったものの、シートの隙間からの浸水により開架室内に雨漏りが発生した。改めてシートの張り直しを行いたいと考えている。また、部分開館に向けて県内外からの図書館関係者や地元中学生をはじめ多くの支援者からの尽力をいただき努力をしているところである。一日も早い開館に向け事務を進めたい。

○台風16号について

今回の16号台風については、19日未明に鹿児島南部に上陸したが、事前の予想では、諫早最接近での九州上陸でもその北端が阿久根市付近とされ暴風雨圏にも入らないとの予報であったため、20日の登校を通常の1時間遅れとし、給食も予定通り実施することで各校に通知した。

なお、4日に長崎県北部に上陸した台風12号では、登校2時間遅れでの対応を各校に通知した。

いずれも学校休みの日における台風襲来であったため、週明けの給食実施の判断や登校時間の判断などその対応に苦慮したところではあるが、市内学校や児童生徒に被害は無かった。

○9月定例市議会について

9月定例市議会が2日から開会し、23日に当初上程分の議案はすべて可

決された。教育委員会関係分としては、真津山小学校の増築に関する一般会計補正予算案の議案第57号であったが無事可決されたところである。

一般質問は、別紙資料のとおり21人が質問し、教育委員会関係では11人から15項目について質問があった。森山地域の議員からは、森山図書館の復旧状況について、特に部分開館の見込みについて重点的に質問を受けたところである。また、通学路の安全対策として、歩道に設置してあるグレーチング蓋での子どもの転倒事故について、その報告対応状況を問われたものもあった。なお、スクールバスの乗車基準に関する質問では、現在の小学校4キロ以上、中学校6キロ以上の遠距離通学助成基準の見直しについて、他市の状況も踏まえ検討したいと答弁したところである。

平成27年度一般会計決算については、23日に追加上程され今後、議会で審議される予定である。決算議案については、このあと次長、課長に報告させる。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

議会の一般質問のうち、グレーチング蓋での事故の質問があっているが、具体的にはどういう事故であったのか。蓋がずれていたり外れていたりしていたのか。

[教育長]

雨の日に登校途中の子どもがすべって転んだという事故で、それに対する安全対策はどうしているのかという質問であった。雨の日の通学路の歩き方については学校において指導していると答弁したところである。

2 教育次長の報告

- 平成28年度一般会計款別内訳について
- 平成27年度一般会計歳出決算状況について
- 平成27年度諫早市奨学金貸付基金の運用状況について

《教育次長の報告に対する質問・意見》

[委員]

奨学金の貸し付けのうち、納期が到来していて回収できない、いわゆる焦げついた債権はあるのか。

[教育次長]

納期到来のうち未回収のものについては、電話催促や家庭訪問を行うなど繰り返し催促している。

[委員]

今は卒業しても就職できないとか、就職しても給料が安い人もいるが、そういう人に対する救済措置はあるのか。

[教育次長]

償還の免除はできないが、負担軽減のため少額ずつ返済する分割納付を勧めている。

《 議 事 》

- 1 報告第6号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成28年度諫早市一般会計補正予算（第2号）」中、12款教育費）

教育総務課長説明

了承

- 2 報告第7号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成27年度諫早市一般会計歳入歳出決算の認定について」中、12款教育費及び13款災害復旧費）

教育総務課長・学校教育課長・生涯学習課長・文化振興課長説明

[委員]

扶助費のうち、特別支援教育就学奨励費とはどういう経費なのか。

[学校教育課長]

特別支援学級の児童生徒などの就学に関する補助金である。

[委員]

学用品や医療費、学校給食費の就学援助費との違いは何か。

[教育長]

特別支援教育就学奨励費は、国の補助を受けて支給する補助金で、学用品や医療費、学校給食費の就学援助費は、市単独の事業として行っている。

特別支援に係る就学援助は、国が半分を負担するようになっている。

[委員]

柔道着のクリーニング代の支出があるが、ついこの間も学校体育の柔道での死亡事故などが起こっている。諫早市では、このような事故が起こらないための注意・指導は徹底されているのか。

[教育課長]

中学校の授業で行う柔道は、事故が起こらないよう作法礼法や基本的な受け身が指導の主なものになっている。

[委員]

全国的に少年の非行は減少しているが再犯率は高くなっているし不登校の子どもは減らない。そのような中、諫早市の現状はどうなっているのか。

[生涯学習課長]

諫早市においても非行の件数は減少している。また、不登校の児童生徒数は、平成27年度が小学生24名、中学生116名で、平成26年度は小学生18名、中学生132名となっており、不登校の件数は減っていない状況である。

了承

《教育総務課長の報告》 なし

《学校教育課長の報告》 なし

《生涯学習課長の報告》 なし

その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

15時10分閉会